

リサーチスピーチ&評価

スピーカー 鈴木 弘子

私達は過去に何度かのパンデミックを経験しています

2400 年前の天然痘から始まり 「黒死病」と恐れられたペスト 汚染された水や食品から広がったコレラ そして私たちに一番身近なインフルエンザの代表スペイン風邪と続き今回のコロナウイルスのパンデミックとなります。今コロナ感染症拡大で不安で混乱の時だからこそ正しい情報を皆で共有し、一日も早い収束を願うと共に、感染予防をしっかりと実施することがまず第一と思います。過去の感染症に人間は臨機応変に対応してウイルスに勝利したからこそ、今も人間は存在しています。そう思うと人間って凄いですよね!!

人間の知恵は無限大 感染症に負けないぞ。

スピーカー 菅沼 まさ子

近代免疫学の父と呼ばれる、エドワード・ジェンナーが、天然痘の予防において、これまでの人痘接種より安全性の高い、牛のからだから取った牛痘を用いた予防法を開発、これをドイツのロベルト・コッホと共に、近代細菌学の開祖と呼ばれた、フランスのルイ・パスツールが、ワクチンと名付けました。パスツールは、弱毒化細胞を用いたワクチンを開発し、炭疽菌、狂犬病のワクチンを発明し、ワクチンの予防接種という方法をも開発しました。京都の人々は、天然痘から逃れるため、千年以上の昔から、疫病退散を願い、祇園祭を行っています。そして 1980 年世界保健機構は、天然痘の根絶宣言を出しました。

今、私達はコロナに直面していますが、必ず世界の人々の努力により克服できると信じています。私も新しい生活スタイルの実践を心掛けていきたいと思っています。